

行政区別保育所等利用定員と利用状況（令和4年4月1日現在）

（単位：人）

行政区	利用定員	利用児童数			潜在的 待機児童数	待機児童数
		定員内	定員外	合計		
北	2,464	2,182	61	2,243	7	0
上京	1,467	1,277	50	1,327	12	0
左京	3,323	3,069	111	3,180	43	0
中京	2,393	2,156	71	2,227	24	0
東山	702	587	2	589	5	0
山科	3,045	2,683	20	2,703	42	0
下京	1,702	1,609	73	1,682	26	0
南	2,916	2,624	132	2,756	45	0
右京	3,800	3,524	137	3,661	54	0
西京	2,615	2,432	57	2,489	42	0
洛西	950	857	7	864	7	0
伏見	3,844	3,610	139	3,749	55	0
深草	1,049	1,000	67	1,067	12	0
醍醐	1,600	1,403	9	1,412	10	0
合計	31,870	29,013	936	29,949	384	0

※ 潜在的待機児童として、国は、①育児休業中、②求職活動を休止、③特定の保育所等を希望、④地方単独事業を利用の4つの類型に係る数値を公表しております。なお、本市においても、国と同様の基準で集計しておりますが、④の地方単独事業は実施しておりません。

保育所等利用状況等（令和2年度～令和4年度の4月1日時点の比較）

（単位：人）

区分	2年度	3年度	4年度	R4-R3	R4-R2
保育所等利用申込児童数 ①	31,860	31,149	30,372	△ 777	△ 1,488
保育要件非該当数 ②	180	211	228	17	48
育児休業中（注1） a	168	208	223	15	55
求職活動休止 b	0	0	0	0	0
その他（注2）	12	3	5	2	△ 7
保育認定児童数 ③=①-②	31,680	30,938	30,144	△ 794	△ 1,536
保育所等利用児童数 ④	31,300	30,682	29,949	△ 733	△ 1,351
保育所・認定こども園	29,700	29,127	28,436	△ 691	△ 1,264
小規模保育事業等	1,600	1,555	1,513	△ 42	△ 87
幼稚園預かり保育利用児童数（注3）⑤	79	42	20	△ 22	△ 59
企業主導型保育事業利用児童数 ⑥	25	24	14	△ 10	△ 11
特定の保育所等を希望等（注4） c⑦	276	190	161	△ 29	△ 115
待機児童数 ③-④-⑤-⑥-⑦	0	0	0	0	0
潜在的待機児童数 a + b + c	444	398	384	△ 14	△ 60

注1 育児休業が終了するまで保育利用は希望しないと申し出た保護者の数

注2 「その他」の内訳（単位：人）

区分	R2	R3	R4
市外への転出	3	0	3
市外から市内への未転入	7	1	0
就労時間が48時間未満	0	0	0
必要な書類の未提出	2	2	2
計	12	3	5

注3 「幼稚園預かり保育利用児童数」は、保育所等に申し込まれた中で、放課後等預かり保育の利用を希望されるなど、幼稚園等に通われている児童数

注4 「特定の保育所等を希望等」とは、特定の保育所等を希望し、他に利用可能な保育所等について情報提供しても申し込まれなかった児童と、内定した保育所等が第1希望ではないといった理由により辞退された児童の数

令和4年10月
子ども若者はぐくみ局

民間保育園と市営保育所の運営経費比較（令和3年度決算）

○市営保育所

総運営費	2,754,631千円 (児童1人当たり) 177,948円/月	年間月平均入所人員 1,290人 (うち0~2歳児) 486人
【支出】		【財源】 (地方交付税措置は考慮しない)
人件費	2,489,532千円	国交付金・補助金 67,033千円
		府交付金・補助金 50,216千円
		保育料収入 104,282千円 (児童1人当たり) 17,881円/月
物件費	265,100千円	その他収入(給食費等) 51,671千円
		一般財源(※1) 2,481,429千円
		※1 うち国基準保育料からの軽減分 44,318千円 (児童1人当たり) 7,599円/月

○民間保育所・認定こども園（2・3号のみ）

総運営費	39,155,826千円 (児童1人当たり) 115,418円/月	年間月平均入所人員 28,271人 (うち0~2歳児) 11,662人 保育所 21,321人 (うち0~2歳児) 8,926人
【支出】		【財源】 (地方交付税措置は考慮しない)
国給付費(委託費)	32,057,622千円	国交付金・補助金 15,207,062千円
国事業(一時預かり等)	422,224千円	府交付金・補助金 6,441,292千円
市独自事業	6,675,979千円	保育料収入(保育所のみ、※2) 2,539,128千円 (児童1人当たり) 23,705円/月
		一般財源(※3) 14,968,344千円
		※3 うち国基準保育料からの軽減分(こども園含む) 1,170,640千円 (児童1人当たり) 8,365円/月

令和4年10月
子ども若者はぐくみ局

※2 本市収入ではないこども園を含んだ保育料収入
保育料(保育所+こども園)
3,247,857千円
(児童1人当たり)
23,208円/月

民間保育園等職員の給与等運用事業等に係る本市予算・決算の推移

(単位：千円)

年度	当初予算※1		決算		施設数
	給与等運用事業	運営費市加配分※2	給与等運用事業	運営費市加配分※2	
令和3	3,577,765	1,550,629	3,517,203	1,533,429	268
令和2	3,487,927	1,540,260	3,473,165	1,469,650	265
令和元	3,439,050	1,438,303	3,449,850	1,525,739	264
30	3,314,956	1,529,224	3,345,957	1,630,051	260
※1 令和4年度に「給与等運用事業補助金」を再構築し、新たに「民間保育園等への人件費等補助金」を創設。予算額は以下のとおり。 ※2 定員内児童数に係るもの					

(令和4年度予算額)

事業名	内容	4年度予算額
民間保育所等への人件費等補助金	A 職種ごとに構築する新たな人件費補助制度	32.5億円
	B 本市独自の配置基準(条例基準分)※3	16.9億円
	C 各園の創意工夫や独自性等の発揮に資する取組等に対する経費(物件費)の支援制度	4.1億円
	D 施設の事務的業務の負担軽減に向けたシステムの導入	1.2億円
合計		54.7億円

※3 定員外児童数を含む

【参考：再構築前の令和3年度の予算額】

事業名	3年度予算額
条例基準 ※3	17.4億円
1歳児加配	1.3億円
民間保育園等職員給与等運用事業補助金	35.7億円
通勤手当助成	1.9億円
単費援護	1.2億円
定員弾力化対策費	0.1億円
夜間保育対策費	8.4億円
障害児保育対策費	66.0億円
合計	66.0億円

令和4年10月
子ども若者はぐくみ局

令和4年10月
子ども若者はぐくみ局

保育施設等におけるバス送迎の実施状況について（※1）

施設種別	施設数	バス送迎実施園	バスの台数（※2）
民営保育園	213	17	27
認定こども園	62	22	39
地域型保育事業所	133	6	16
認可外保育施設	118	12	22
合計	526	57	104

【参考】（※3）

施設種別	施設数	バス送迎実施園	バスの台数（※2）
私立幼稚園	85	73	174

- ※1 令和4年9月9日付け厚生労働省・文部科学省・内閣府事務連絡に基づく緊急点検の結果（令和3年9月から記入日時点までの状況）
- ※2 各施設から回答があった合計値であり、同一法人の施設でバスを共有している場合等、重複して計上している場合あり
- ※3 所轄庁の京都府が取りまとめたもの

令和4年度学童クラブ事業登録児童数(令和4年4月1日現在)

※ 分室(本体施設とは別の小学校区で実施する学童クラブ)の児童数は、内数で示す。

1 児童館・学童クラブ

館所名	登録児童数						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
大宮西野山児童館	18	25	21	17	8	6	95
紫野児童館	41	30	34	9	0	2	116
楽只児童館	14	22	10	9	9	1	65
柵野児童館	34	31	20	19	4	3	111
たかつかさ児童館	17	14	16	16	6	8	77
西賀茂児童館	32	29	13	5	2	0	81
紫竹児童館	41	49	29	16	2	0	137
上賀茂児童館	42	43	27	15	2	1	130
衣笠児童館	37	21	12	6	4	0	80
みょうしゅう児童館	15	8	8	3	1	0	35
柏野学童保育所	14	14	18	8	8	5	67
北区 計	305	286	208	123	46	26	994
上京児童館	54	35	40	15	15	3	162
分室	(21)	(11)	(18)	(10)	(7)	(2)	(69)
西陣児童館	25	16	14	11	9	3	78
室町児童館	43	63	45	23	16	3	193
分室	(17)	(27)	(23)	(10)	(9)	(1)	(87)
翔鷲学童保育所	19	21	15	9	11	2	77
信愛学童保育所	53	38	22	24	9	1	147
上京区 計	194	173	136	82	60	12	657

館所名	登録児童数						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
高野児童館	41	47	32	20	4	0	144
吉田児童館	16	29	25	4	9	0	83
松ヶ崎児童館	22	26	11	14	1	1	75
養正児童館	15	15	9	10	1	0	50
修学院児童館	25	30	24	11	3	0	93
村松児童館	27	27	19	13	8	1	95
白川児童館	16	23	14	11	7	3	74
市原野児童館	11	11	9	7	5	6	49
上高野児童館	23	16	24	13	6	4	86
葵児童館	31	31	28	13	22	4	129
北白川児童館	30	41	28	21	14	5	139
修学院第二児童館	33	37	28	16	5	2	121
明德児童館	36	51	35	27	10	13	172
錦林児童館	49	41	49	28	10	8	185
岩倉南児童館	74	45	52	21	9	0	201
修学院学童保育所	24	25	12	8	10	3	82
左京区 計	473	495	399	237	124	50	1,778
円町児童館	38	42	27	18	4	1	130
御前児童館	28	24	12	5	4	1	74
じゅらく児童館	34	38	25	10	7	1	115
分室	(9)	(18)	(9)	(3)	(2)	(0)	(41)
壬生児童館	29	36	30	19	3	5	122
洛中児童館	10	12	7	3	1	0	33
同心児童館	78	77	58	39	21	14	287
分室	(39)	(34)	(30)	(22)	(10)	(4)	(139)
朱雀第三児童館	27	24	27	10	3	3	94
朱雀みぎわ学童保育所	49	46	49	21	7	1	173
中京区 計	293	299	235	125	50	26	1,028
新道児童館	22	16	13	9	5	1	66
今熊野児童館	18	13	9	6	2	0	48
清水児童館	10	14	9	7	5	0	45
小松谷学童保育所	15	3	16	6	0	2	42
一橋学童保育所	29	28	19	16	8	2	102
三条学童保育所	8	10	4	4	1	1	28
東山区 計	102	84	70	48	21	6	331

館所名	登録児童数						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
陵ヶ岡児童館	45	27	24	16	6	2	120
勤修児童館	23	24	10	10	1	0	68
四ノ宮児童館	25	28	28	18	12	7	118
大宅児童館	41	24	20	11	3	2	101
百々児童館	27	30	15	11	1	2	86
山階児童館	50	43	39	19	10	5	166
分室	(23)	(16)	(13)	(16)	(3)	(2)	(73)
山階南児童館	38	30	32	7	2	0	109
花山児童館	24	21	15	7	4	0	71
大塚児童館	41	38	0	25	10	5	119
小野児童館	39	39	33	11	6	1	129
西野児童館	32	38	24	14	9	0	117
音羽児童館	21	18	22	19	10	3	93
山科区 計	406	360	262	168	74	27	1,297
下京ひかり児童館	36	28	28	7	1	0	100
崇仁児童館	13	19	12	19	6	9	78
修徳児童館	76	65	37	33	8	5	224
七条第三児童館	78	84	61	37	27	2	289
分室	(33)	(37)	(26)	(14)	(12)	(1)	(123)
下京区 計	203	196	138	96	42	16	691
洛陽児童館	21	18	19	15	7	1	81
希望の家児童館	11	13	7	2	1	1	35
中唐戸児童館	20	14	18	10	1	1	64
南大内児童館	12	13	6	1	1	0	33
山王児童館	10	9	12	8	4	3	46
山ノ本児童館	15	13	15	0	3	0	46
祥栄児童館	5	7	8	0	3	0	23
久世西児童館	46	51	36	22	11	0	166
吉祥院児童館	31	24	14	18	3	1	91
久世児童館	40	29	22	16	4	3	114
塔南の園児童館	33	24	17	11	8	2	95
唐橋児童館	35	40	23	8	8	1	115
祥豊児童館	40	38	24	22	9	5	138
東和学童保育所	14	19	21	8	7	1	70
南区 計	333	312	242	141	70	19	1,117

館所名	登録児童数						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
西京極児童館	37	38	23	10	3	0	111
御室児童館	33	25	20	16	3	3	100
太秦児童館	75	61	30	8	0	0	174
梅津児童館	33	34	28	11	5	0	111
山ノ内児童館	36	18	20	5	0	0	79
安井児童館	34	31	24	16	6	2	113
向上社児童館	37	37	27	26	8	0	135
常磐野児童館	36	21	20	7	0	0	84
嵯峨児童館	17	23	9	12	5	1	67
嵯峨野児童館	33	30	23	15	2	0	103
嵯峨広沢児童館	30	20	20	18	10	1	99
葛野児童館	42	32	20	10	9	2	115
うたの・ひこばえ児童館	25	18	24	5	4	4	80
梅津北児童館	26	15	22	9	6	0	78
西京極西児童館	28	32	25	13	7	0	105
右京区 計	522	435	335	181	68	13	1,554
桂児童館	40	45	34	29	8	8	164
西京児童館	35	16	14	18	0	0	83
新林児童館	22	21	12	8	3	2	68
樫原児童館	76	76	54	35	15	3	259
福西児童館	21	15	25	5	3	2	71
大原野児童館	12	21	8	5	4	1	51
つみき児童館	32	31	28	20	1	0	112
大枝児童館	20	14	17	18	8	10	87
桂東児童館	13	19	16	8	5	4	65
桂坂児童館	23	36	20	26	1	2	108
境谷児童館	13	16	16	11	4	6	66
嵐山東児童館	19	21	18	5	7	1	71
桂川児童館	54	57	31	29	3	6	180
上里児童館	33	19	18	5	7	1	83
松陽児童館	40	33	29	11	8	0	121
桂徳児童館	49	40	36	18	7	5	155
川岡東児童館	38	25	40	9	9	2	123
桂東学童保育所	20	18	15	7	6	2	68
西京区 計	560	523	431	267	99	55	1,935

館所名	登録児童数						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
住吉児童館	30	33	27	14	3	0	107
深草児童館	16	19	17	8	10	2	72
淀児童館	52	34	32	9	7	8	142
納所城之内児童館	21	18	18	9	1	1	68
中山児童館	8	7	1	7	4	3	30
池田児童館	17	11	10	4	3	1	46
分室	(3)	(3)	(0)	(0)	(1)	(1)	(8)
白菊児童館	11	7	9	3	6	1	37
うずらの里児童館	31	30	28	13	4	1	107
分室	(11)	(7)	(11)	(1)	(2)	(0)	(32)
南浜児童館	42	49	24	30	13	5	163
みぎわ児童館	41	42	26	16	6	2	133
城南児童館	8	7	3	3	5	0	26
横大路児童館	14	10	16	9	4	7	60
春日野児童館	19	17	12	8	1	0	57
羽束師児童館	49	39	33	14	15	0	150
醍醐児童館	26	17	9	0	0	0	52
辰巳児童館	21	15	19	7	3	5	70
はなぶさ児童館	26	14	9	5	0	1	55
桃の里児童館	16	16	14	4	3	1	54
醍醐中央児童館	12	8	10	7	0	0	37
下鳥羽児童館	32	28	16	4	4	4	88
藤森竹田児童館	34	28	16	11	13	0	102
神川児童館	48	24	28	13	5	2	120
ももやま児童館	42	26	29	26	11	7	141
久我の杜児童館	39	43	29	12	8	4	135
藤城児童館	50	33	36	28	11	5	163
ふかくさ輝っず児童館	40	44	35	24	9	6	158
向島南児童館	28	28	23	11	5	0	95
桃山東児童館	57	32	26	19	11	6	151
伏見板橋児童館	46	37	37	18	1	2	141
向島学童保育所	18	10	9	1	0	1	39
伏見区 計	894	726	601	337	166	75	2,799
全市 計	4,285	3,889	3,057	1,805	820	325	14,181

2 放課後ほっと広場登録児童数

放課後ほっと広場	登録児童数						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
京極(上京区)	11	11	16	13	9	0	60
下鴨(左京区)	28	25	25	16	12	2	108
西大路(下京区)	19	22	14	12	8	2	77
九条弘道(南区)	9	17	15	4	3	7	55
嵯峨(右京区)	54	28	29	23	8	10	152
花園(右京区)	11	12	16	11	5	3	58
竹の里(西京区)	13	10	9	4	2	2	40
北醍醐(伏見区)	16	8	14	16	6	8	68
合計	161	133	138	99	53	34	618

3 地域学童クラブ

施設名	登録児童数						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
原谷学童保育所(北区)	13	10	9	9	4	1	46
衣笠金閣共同学童保育所(北区)	14	10	7	7	6	5	49
共同学童保育所虹の子クラブ(上京区)	17	15	11	10	15	15	83
八瀬学童クラブ(左京区)	8	4	8	4	0	1	25
大原地域学童クラブ(左京区)	6	7	14	6	2	6	41
洛和御所南学童クラブ(中京区)	25	13	15	12	9	8	82
御所の杜学童クラブ(中京区)	31	17	22	16	13	3	102
小金塚学童クラブ(山科区)	6	7	2	3	0	0	18
詩音学童クラブ(南区)	17	11	2	0	0	0	30
京北学童クラブ(右京区)	16	12	10	11	9	5	63
藤森学童クラブ(伏見区)	25	29	21	9	4	2	90
端山学童げんきクラブ(伏見区)	4	6	4	4	4	0	22
ひかりのこ学童クラブ(伏見区)	4	3	2	2	0	0	11
春日野はぐみ学童クラブ(伏見区)	13	8	1	0	0	0	22
合計	199	152	128	93	66	46	684

	登録児童数						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
学童クラブ事業 全市 合計	4,645	4,174	3,323	1,997	939	405	15,483

京都府内の子育て支援医療費助成制度一覧

京都府保険医協会調べ(2021年4月1日)

(対象)	3歳未満	就学前	小学生	中学生	18歳まで	大学生
京 都 府	入院 通院	現物給付(200円負担) 償還(月1500円控除)				
京 都 市	入院 通院	現物給付(200円負担) 現物給付(1500円負担)注1				
向 日 市	入院 通院	現物給付(200円負担)				
長 岡 京 市	入院 通院	現物給付(200円負担)				
大 山 崎 町	入院 通院	現物給付(200円負担)				
宇 治 市	入院 通院	現物給付(200円負担)				
城 陽 市	入院 通院	現物給付(200円負担)				
久 御 山 町	入院 通院	現物給付(200円負担)			償 還(月200円控除) 償 還(月1500円控除)	
八 幡 市	入院 通院	現物給付(200円負担)				
京 田 辺 市	入院 通院	現物給付(200円負担)				
井 手 町	入院 通院	現物給付(負担なし)注2				
宇 治 田 原 町	入院 通院	現物給付(200円負担)				
木 津 川 市	入院 通院	現物給付(200円負担)				
精 華 町	入院 通院	現物給付(200円負担)				
笠 置 町	入院 通院	現物給付(200円負担)				
和 東 町	入院 通院	現物給付(負担なし)注2				
南 山 城 村	入院 通院	現物給付(負担なし)注2				※
亀 岡 市	入院 通院	現物給付(200円負担)				
南 丹 市	入院 通院	現物給付(200円負担)			償 還 (月800円控除)	
京 丹 波 町	入院 通院	現物給付(200円負担)			償 還 (月200円控除)	
綾 部 市	入院 通院	現物給付(200円負担)				
福 知 山 市	入院 通院	注4	現物給付(200円負担) 現物給付(日500円負担)注1			
舞 鶴 市	入院 通院	現物給付(200円負担)		現物給付注3	償還(月1500円控除)	
宮 津 市	入院 通院	現物給付(200円負担)				
伊 根 町	入院 通院	現物給付(負担なし)注2			償 還	
与 謝 野 町	入院 通院	現物給付(200円負担)				
京 丹 後 市	入院 通院	現物給付(200円負担)			償 還 (月200円控除)	注5

注1 京都市、福知山市などの通院の3歳～中学校卒業までは、月1500円超額の償還も適用
 注2 井手町、和東町、南山城村、伊根町は窓口負担なし(受給者証にその旨のシール貼付)
 注3 舞鶴市内での時間内診療は現物給付(200円負担)、時間外及び市外受診は償還払い
 注4 福知山市では、住民税非課税世帯の中学生までの入院・通院とも自己負担なし
 注5 市民税非課税世帯の大学生等を対象
 注6 現物給付の負担は1医療機関ごと1カ月の金額
 ※は2021年度からの変更分

子どもの医療費助成制度 政令市比較

2022年12月現在

都市名	対象範囲		所得制限	給付方法	一部負担金
	通院	入院			
京都	中学校卒業まで	中学校卒業まで	なし	現物 3歳以上、通院1500円超は償還	1医療機関200円/月 3歳～通院は1医療機関1500円まで/月、上限1500円/月
札幌	小学校卒業まで	中学校卒業まで	あり	現物	初診時、医科580円・歯科510円、再診・調剤・柔復はゼロ 中学生初診580円、歯科510円、課税世帯は1割 訪問看護1割負担(上限3000円/月)
仙台	中学校卒業まで	中学校卒業まで	あり	現物	通院初診500円、再診無料(小中学生) 入院1回につき10日目まで500円/日、11日目～無料(小中学生)
新潟	高校卒業まで	高校卒業まで	なし	現物	通院530円(1医療機関ごと4回まで/月) 入院1200円/日、薬局・装具は0円
千葉	中学校卒業まで	中学校卒業まで	なし	現物 (県内医療機関)	通院1回につき300円(小4～500円)、入院300円/日 所得割非課税世帯は0
さいたま	中学校卒業まで	中学校卒業まで	なし	現物 (県内医療機関)	なし
川崎	小学校卒業まで	中学校卒業まで	通院1歳～あり 入院なし	現物 中学生償還	小4～通院1回につき500円(非課税世帯0)、薬局0 入院0(中学生償還)
横浜	中学校卒業まで	中学校卒業まで 継続は18歳まで	3歳～あり	現物 中学卒後償還	一定所得以上の1、2歳は通院1回500円 小4～通院1回500円(課税世帯) 入院、薬局は0
相模原	中学校卒業まで	中学校卒業まで 継続は18歳まで	1歳～あり	現物 中学卒後償還	中学生通院1回につき上限500円(課税世帯) 入院、薬局は0
静岡	18歳の年度末	18歳の年度末	なし	現物	1歳～通院1回につき上限500円 0歳通院・入院は負担なし
浜松	18歳の年度末	18歳の年度末	なし	現物	1歳～通院1回につき500円以内 入院は0
名古屋	18歳の年度末	18歳の年度末	なし	現物	なし
大阪	18歳の年度末	18歳の年度末	中学生～あり	現物 2500円超は償還	1医療機関につき上限500円/日(月2日まで) 上限2500円/月 薬局は0
堺	18歳の年度末	18歳の年度末	なし	現物 2500円超は償還	1医療機関につき上限500円/日(月2日まで) 上限2500円/月 薬局は0
神戸	中学校卒業まで	18歳の年度末	なし	現物	通院3歳～1医療機関400円/日(2割負担、月2日まで) 入院は0
岡山	小学校卒業まで	中学校卒業まで	なし	現物	通院小1～6年まで1割負担 入院は0
広島	小学校3年生まで	中学校卒業まで	あり	現物	通院初診500円 (一定以上所得・未就学1000円、小学生1500円<月2回まで>、3人目以降500円<月4回まで>) 入院・薬局・訪問看護・柔整負担0
北九州	18歳の年度末	18歳の年度末	なし	現物	通院3歳～未就学1医療機関600円/月、小学生1医療機関1200円/月、中学生以上1600円/月まで 入院・薬局は0
福岡	中学校卒業まで	中学校卒業まで	なし	現物	通院3歳～1医療機関600円/月 入院・薬局は0
熊本	中学校卒業まで	中学校卒業まで	なし	現物	通院医科3歳～、歯科5歳～1医療機関700円/月、中学生1200円/月、薬局あたり3歳～700円/月 入院は0

日本共産党京都市議員団調べ

学童う歯対策事業実績

(令和3年度 児童数、治療件数、決算額、全国と京都市のう歯罹患率)

年度	児童数※	治療件数	決算額	う歯罹患率	
				全 国	京都市
令和3年度	64,719人	115,483件	357,028,833円	39.04%	32.89%

※ 児童数は京都市統計ポータルに掲載されている令和2年10月1日における京都市内の小学生の数であり、学童う歯対策事業の対象外である生活保護及び障害者医療、ひとり親家庭等医療の受給者も含んだ数となっている。

令和4年10月
教育委員会

市立学校園における歯科健診結果(令和3年度)

校種		幼稚園	小学校	中学校	高等学校 (全日制)
検査人数 (a)		728	58,840	26,637	4,879
う歯所有	人数 (b)	154	19,354	4,570	1,008
	率 (b/a)	21.15%	32.89%	17.16%	20.66%
う歯処置	人数 (c)	37	9,078	2,611	598
	率 (c/b)	24.03%	46.91%	57.13%	59.33%
歯周疾患	人数 (d)	0	1222	912	71
	率 (d/a)	0.00%	2.08%	3.42%	1.46%
歯列等 ※1	人数 (e)	0	2098	956	191
	率 (e/a)	0.00%	3.57%	3.59%	3.91%
顎関節 精査者 ※2	人数 (f)	0	138	278	125
	率 (f/a)	0.00%	0.23%	1.04%	2.56%
咬合・歯列 精査者 ※2	人数 (g)	0	12,198	8,049	189
	率 (g/a)	0.00%	20.73%	30.22%	3.87%
その他の 疾病及び異常	人数 (h)	9	244	22	1
	率 (h/a)	1.24%	0.41%	0.08%	0.02%

* 12歳児1人当たりの永久歯の平均う歯数 (DMF歯数) ※3 : 0.41 (全国平均0.63)

※1 「顎関節」又は「歯列」で「要精検」と診断された者

※2 「要観察」又は「要精検」と診断された者

※3 う蝕経験のある永久歯の数 = 未処置う歯数 (D) + 喪失歯数 (M) + 処置歯数 (F)

令和4年8月2日

京都市子ども若者はぐくみ局(抜粋)

令和3年度における児童虐待相談・通告等の状況

令和3年度の京都市の児童相談所における児童虐待相談・通告等の状況及び被措置児童等虐待の状況について、下記のとおりお知らせします。

記

令和3年度における児童虐待相談・通告等の状況

(1) 相談・通告件数及び認定件数の推移

年 度		29年度	30年度	令和元 (平成31) 年度	令和2 年度	令和3年度	
京都市	相談・通告件数	1,716	2,128	2,693	2,907	3,125	① 2,067 ② 1,058
	認定件数 (認定割合%)	1,328 (77%)	1,670 (78%)	2,051 (76%)	2,175 (75%)	2,170 (69%)	① 1,501 ② 669

※ 認定割合(%) = 認定件数 / 相談・通告件数 × 100

※ 令和3年度欄の①は京都市児童相談所(南区及び伏見区を除く区域を所管)、②は京都市第二児童相談所(南区及び伏見区を所管(深草及び醍醐支所管内を含む。))における件数

(2) 経路別の相談・通告件数及び認定件数の推移

年 度	家族	親戚	近隣知人	児童本人	児童委員	保健福祉センター	医療機関	児童福祉施設	警察等	学校等	その他	計
29	44	33	302	10	10	74	47	43	668	152	333	1,716
	40	22	89	8	4	55	44	39	604	128	295	1,328
30	66	37	392	6	0	90	45	41	907	173	371	2,128
	55	28	118	6	0	61	41	38	848	152	323	1,670
令和元	54	32	398	7	0	106	47	72	1,408	178	391	2,693
	46	17	124	7	0	93	40	66	1,155	160	343	2,051
令和2	41	22	372	11	1	165	41	55	1,657	205	337	2,907
	37	19	190	10	1	145	37	54	1,186	189	307	2,175
令和3	65	16	390	11	8	166	45	84	1,826	207	307	3,125
	59	11	112	11	7	149	38	67	1,275	163	278	2,170

※ 上段は経路別の相談・通告件数を、下段は経路別の認定件数を示す。

※ 保健福祉センターに計上されている件数は、福祉事務所と保健センターの合算値。

(3) 内容別・年齢別の認定件数

(内容別)

年 度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
身体的虐待	437	494	533	624	588
性的虐待	8	20	13	15	5
ネグレクト	245	235	272	271	291
心理的虐待	638	921	1,233	1,265	1,286
計	1,328	1,670	2,051	2,175	2,170

(年齢別)

令和3年度	0～3歳未満	3歳～学齢前	小学生	中学生	高校生他	計
身体的虐待	95	110	203	113	67	588
性的虐待	0	0	3	2	0	5
ネグレクト	71	57	101	41	21	291
心理的虐待	337	284	375	185	105	1,286
計	503	451	682	341	193	2,170

(4) 主たる虐待者別の認定件数

年度	父		母		その他	計
	実父	実父以外	実母	実母以外		
29	654	61	585	11	17	1,328
30	794	98	737	5	36	1,670
令和元	1,019	96	905	2	29	2,051
令和2	1,109	83	939	4	40	2,175
令和3	1,118	79	928	0	45	2,170

➤ 主たる虐待者は、「実父」の件数（1,118件、51.5%）が最も多く、次いで「実母」（928件、42.8%）が多く、過去5年間とも同様の傾向である。

児童虐待相談・通告等の状況